



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月11日

上場会社名 株式会社ベネフィットジャパン 上場取引所 東
 コード番号 3934 URL <http://www.benefitjapan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐久間 寛
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長 (氏名) 松下 正則 TEL 06 (6223) 9888
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,048	9.2	315	4.8	315	4.8	207	0.6
2020年3月期第1四半期	1,876	34.5	301	67.3	301	67.3	205	67.9

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 207百万円 (0.6%) 2020年3月期第1四半期 205百万円 (67.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	35.10	34.80
2020年3月期第1四半期	34.93	34.64

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	7,357	4,376	59.5	741.81
2020年3月期	7,686	4,216	54.9	714.70

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 4,376百万円 2020年3月期 4,216百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,310	20.9	1,237	10.1	1,263	13.0	825	10.2	139.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日（2020年8月11日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	5,899,719株	2020年3月期	5,899,719株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	356株	2020年3月期	356株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	5,899,363株	2020年3月期1Q	5,894,413株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（以下、「感染症」という。）拡大により、社会・経済活動が大幅に制限されたことで個人消費の落ち込みや、経済活動の停滞など極めて厳しい状況となりました。現在は緊急事態宣言が解除されているものの、感染者数が増加しており、先行きは不透明感が極めて強い状態となっております。

このような状況の中、当社グループは、緊急事態宣言発令期間中は対面販売活動を自粛しておりましたが、WEB販路の代理店の販売数が大幅に増加したことで会員数を伸ばすことが出来ました。また、モバイルWi-Fiレンタル事業において、法人テレワーク需要が急増しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は売上高2,048,790千円（前年同期比9.2%増）、営業利益315,788千円（同4.8%増）、経常利益315,717千円（同4.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益207,092千円（同0.6%増）となりました。

(MVNO事業)

MVNO事業は、当社グループにおける主力事業であり、モバイルWi-Fiのサービス「ONLYMOBILE」、コミュニケーションロボットとSIMカードをパッケージ化した「ONLYROBO」の端末販売及び通信サービスの提供を行っております。また、それらの付帯サービスとして、インターネットオプションサービスやコンテンツ等の「ONLYOPTION」の提供を行っております。また、モバイルWi-Fiのレンタル事業（NETAGE）やMVNE（注1）事業を行っております。

「ONLYMOBILE」につきまして、緊急事態宣言の発令期間中は、主に顧客獲得活動を行っている商業施設や百貨店等が相次いで臨時休業となったこともあり、感染症拡大を防ぐため対面での販売活動を自粛いたしました。緊急事態宣言の解除後は対面での販売活動を再開しましたが、ソーシャルディスタンス確保等、販売活動の制限による感染症対策を実施していることや、各商業施設への来店客数が戻っていない等の理由から、販売数及び生産性は前年同期を下回る結果となりました。一方、前年下期より拡大しつつあった「Only Customize Plan」（注2）を導入したWEB販路の代理店の販売数が、テレワーク需要や巣ごもり需要が増加したこと等により大幅に増加いたしました。また、前第3四半期連結会計年度にモバイルWi-Fiの端末販売価格を抑え、ストック収入とのバランスを見直したことや、会員数が31.6%増加したことにより、ストック収入は大きく増加いたしました。

「ONLYROBO」につきましても「ONLYMOBILE」同様に、商業施設や百貨店等の対面販売活動の自粛や高島屋の臨時休業により、販売数は前年同期を下回る結果となりました。

モバイルWi-Fiのレンタル事業につきまして、感染症拡大に伴う政府による外出自粛要請やテレワークの推進により、テレワーク導入企業やオンライン授業を導入する学校関係からのモバイルWi-Fiのレンタル申込が大幅に増加し、売上高、営業利益ともに過去最高となりました。

人材の状況については、人材の確保が厳しい環境の中、当初の見込み通り4月に多くの新入社員を採用することが出来ました。

以上のことから、当第1四半期連結会計年度末におけるONLYSERVICEの会員数は以下の通りとなりました。

	2020年6月末	2019年6月末	前年同月比
ONLYSERVICE総会員数	123,000人	100,600人	22.2%増
ONLYMOBILE	93,300人	70,900人	31.6%増
ONLYROBO	8,900人	6,500人	38.0%増
ONLYOPTION（※）	59,800人 (20,600人)	55,000人 (23,200人)	8.6%増

（※）（ ）内の人数については、当社のONLYOPTIONのみを利用されている会員数となります。

その結果、売上高1,882,744千円（前年同期比9.7%増）、営業利益393,443千円（同6.7%増）となりました。

(その他)

その他については、主に天然水宅配事業とハウスペンダー事業を行っております。天然水宅配事業につきましては、営業活動を縮小しているため保有顧客数が減少し、売上高、営業利益とも減少いたしました。また、ハウスペンダー事業につきましては、売上高は増加したものの、営業利益はほぼ横ばいとなりました。

その結果、売上高166,046千円(前年同期比3.1%増)、営業利益31,383千円(同17.0%減)となりました。

(注1)「MVNE」とは、大手キャリアより回線を借り受けて、MVNOに回線を卸す事業者のことであります。

(注2)「Only Customize Plan」とは、当社傘下代理店が企画したサービスや価格を反映し、代理店のオリジナルブランドのサービスとして顧客に回線提供を行うプランであります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は6,731,050千円となり前連結会計年度末と比べ288,801千円減少いたしました。これは、主として受取手形及び売掛金の増加116,173千円、割賦売掛金の減少215,109千円、金融機関への短期借入金返済による現金及び預金の減少277,065千円等によるものです。固定資産は626,390千円となり前連結会計年度末と比べ40,656千円減少いたしました。これは、主として減価償却等による有形固定資産の減少1,813千円、無形固定資産の減少18,060千円等によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は2,757,126千円となり前連結会計年度末と比べ474,234千円減少いたしました。これは、主として短期借入金の減少200,000千円、未払法人税等の減少184,795千円等によるものです。固定負債は224,122千円となり前連結会計年度末と比べ15,120千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上207,092千円、配当金の支払い47,194千円等により、前連結会計年度末と比べ159,897千円増の4,376,192千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期連結業績予想につきましては、感染症拡大による対面販売活動への影響が未確定だったことで、合理的に算定することが困難なため未定としておりましたが、当社が主に顧客獲得活動を行っている商業施設や百貨店等が順次営業を再開し、経済活動再開の動きも見え始めたことから現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、連結業績予想数値を算定いたしましたので公表いたします。

当社グループは、『全ての人々にテクノロジーの恩恵を』というビジョンを掲げ、大手の行き届かないきめ細やかなインターネットサービスを拡充・強化することを事業経営の柱とし、引続き商業施設や百貨店などでコミュニケーションセールスによる顧客獲得活動を行ってまいります。一方、感染症の影響による事業リスク分散を図る為、第1四半期において成果を上げたWEB販路などの非対面型販売チャネルの拡充や法人、個人向けのWi-Fiレンタルの拡販といった施策を強化してまいります。

以上のことから、2021年3月期の連結業績予想につきましては、売上高は9,310,547千円(前年同期比20.9%増)、営業利益は1,237,816千円(同10.1%増)、経常利益は1,263,441千円(同13.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益825,610千円(同10.2%増)を見込んでおります。

なお、上記業績予想は、感染症の第2波、第3波の発生による対面販売活動の自粛等、今後想定されるリスクによる影響は考慮しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,164,626	887,561
受取手形及び売掛金	867,161	983,334
割賦売掛金	5,063,391	4,848,281
商品	121,429	214,600
その他	33,124	41,656
貸倒引当金	△229,881	△244,384
流動資産合計	7,019,851	6,731,050
固定資産		
有形固定資産	38,136	36,323
無形固定資産		
のれん	336,036	314,750
その他	27,033	30,258
無形固定資産合計	363,070	345,009
投資その他の資産		
その他	340,666	319,692
貸倒引当金	△74,825	△74,634
投資その他の資産合計	265,840	245,058
固定資産合計	667,046	626,390
資産合計	7,686,898	7,357,441
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	213,511	222,441
短期借入金	1,900,000	1,700,000
1年内返済予定の長期借入金	60,000	60,000
リース債務	482	482
未払法人税等	267,446	82,651
賞与引当金	81,236	45,529
役員賞与引当金	17,940	—
株主優待引当金	1,317	—
その他	689,425	646,023
流動負債合計	3,231,361	2,757,126
固定負債		
長期借入金	210,000	195,000
リース債務	2,249	2,129
資産除去債務	26,993	26,993
固定負債合計	239,242	224,122
負債合計	3,470,604	2,981,249
純資産の部		
株主資本		
資本金	612,359	612,359
資本剰余金	235,739	235,739
利益剰余金	3,368,566	3,528,463
自己株式	△370	△370
株主資本合計	4,216,294	4,376,192
純資産合計	4,216,294	4,376,192
負債純資産合計	7,686,898	7,357,441

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	1,876,640	2,048,790
売上原価	670,036	864,506
売上総利益	1,206,604	1,184,284
販売費及び一般管理費	905,415	868,495
営業利益	301,189	315,788
営業外収益		
受取利息	38	19
貸倒引当金戻入額	372	281
受取事務手数料	94	78
受取手数料	—	1,076
その他	527	46
営業外収益合計	1,032	1,501
営業外費用		
支払利息	886	1,573
営業外費用合計	886	1,573
経常利益	301,334	315,717
税金等調整前四半期純利益	301,334	315,717
法人税、住民税及び事業税	92,120	89,069
法人税等調整額	3,336	19,554
法人税等合計	95,456	108,624
四半期純利益	205,878	207,092
親会社株主に帰属する四半期純利益	205,878	207,092

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	205,878	207,092
四半期包括利益	205,878	207,092
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	205,878	207,092

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	MVNO事業	計		
売上高				
外部顧客への売上高	1,715,565	1,715,565	161,075	1,876,640
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	1,715,565	1,715,565	161,075	1,876,640
セグメント利益	368,742	368,742	37,813	406,555

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、当社グループが行っている天然水宅配事業及びハウスペンダー事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	368,742
「その他」の区分の利益	37,813
全社費用(注)	△105,366
四半期連結損益計算書の営業利益	301,189

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	MVNO事業	計		
売上高				
外部顧客への売上高	1,882,744	1,882,744	166,046	2,048,790
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	1,882,744	1,882,744	166,046	2,048,790
セグメント利益	393,443	393,443	31,383	424,827

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、当社グループが行っている天然水宅配事業及びハウスペンダー事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	393,443
「その他」の区分の利益	31,383
全社費用(注)	△109,038
四半期連結損益計算書の営業利益	315,788

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式としての新株発行)

当社は、2020年6月26日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬として新株式の発行を行うことについて決議し、2020年7月22日に払込が完了いたしました。

発行の概要

(1) 払込期日	2020年7月22日
(2) 発行する株式の種類及び株式数	当社普通株式 17,792株
(3) 発行価額	1株につき1,492円
(4) 発行価額の総額	26,545,664円
(5) 資本組入額	1株につき746円
(6) 資本組入額の総額	13,272,832円
(7) 募集又は割当方法	特定譲渡制限付株式を割り当てる方法
(8) 割当予定先	取締役 3名(※) 8,780株 当社従業員 36名 9,012株 ※ 社外取締役を除きます。
(9) その他	本新株発行については、金融商品取引法による有価証券通知書を提出しております。

発行の目的及び理由

当社は、2018年5月17日開催の取締役会において、当社の取締役に対して当社の中長期的な企業価値及び株主価値の持続的な向上を図るインセンティブを付与すると共に、株主の皆さまと一層の価値共有を進めることを目的として、当社の取締役を対象とする報酬制度として、譲渡制限付株式報酬制度（以下「本制度」といいます。）を導入しております。また、2018年6月26日開催の第22回定時株主総会において、本制度に基づき、譲渡制限付株式の付与に係る現物出資財産として、既存の金銭報酬枠とは別枠で、当社の取締役に対して年額300万円以内の金銭報酬債権を支給すること及び譲渡制限付株式の譲渡制限期間として3年間から10年間までの間で当社の取締役会が定める期間とすることにつき、ご承認をいただいております。また、当社は、当社の取締役のほか、当社の従業員に対しても、当社の取締役と同様の譲渡制限付株式付与制度を導入する旨を、2020年6月26日開催の当社の取締役会にて決議しております。

その上で、当社は、当社の取締役3名及び従業員36名に対し、金銭報酬債権（金銭債権）の合計26,545,664円については当社の普通株式17,792株を発行することを決議いたしました。